

町田駅周辺における防犯活動の拡充について

町田市安全安心まちづくり推進計画に掲げる「中心市街地における防犯環境づくり」の一環で、2024年1月以降、町田駅周辺における防犯活動を拡充していきます。

併せて、客引き行為等の対策を検討するため、関係機関による連携会議を開設し、協議を開始します。

1 環境の変化・背景

○民間交番のリニューアル

まちの賑わい創出の交流拠点へのリニューアルに向け、2023年12月末をもって、民間交番としての業務を終了する（道案内や観光案内の業務は後継施設に引継ぐ。）。

○体感治安の低下

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症となったことに伴い、夜間において居酒屋等の客引きが増加し、繁華街の景観やイメージの毀損などの悪影響を及ぼしている。また、暴力団員による逃走事案や発砲事件などが相次いでおり、治安に対する市民や来街者の不安が高まっている。

2 町田市の取り組み

市では、これまで、官民協働パトロールや啓発活動を定期的実施してきています。

<町田駅周辺における防犯活動>

- ・官民協働パトロール（年24回）
- ・原町田六丁目町内会六生会
合同パトロール（年12回）
- ・詐欺防止啓発パトロール（年5回）
- ・町田駅周辺合同歳末特別警戒
- ・暴力団追放キャンペーン
- ・客引き防止合同パトロール
- ・ペDESTリアンデッキへの
啓発パネルの掲出及び動画再生
- ・市ホームページやYouTubeを通じた啓発



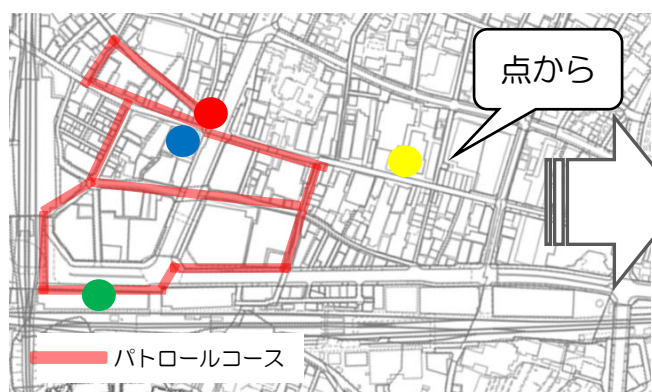
▲啓発パネル「悪質な客引きに注意!!」

3 今後の課題

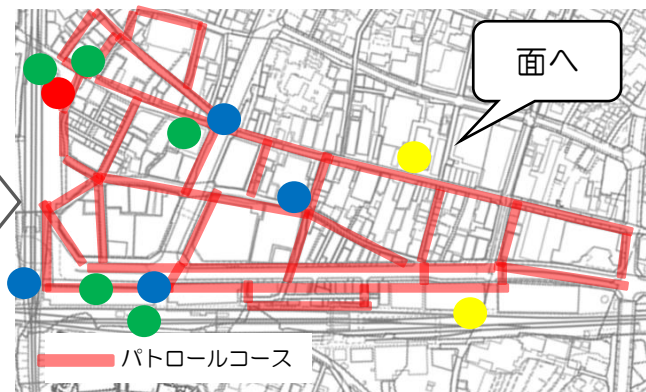
- 町田警察署や関係機関と連携し、町田駅周辺の環境浄化・体感治安の回復を図ること。
- これまでの取り組みに加え、客引き行為等の対策を一層強化すること。

4 防犯活動の拡充について

<現状>



<2024年1月以降>



●パトロール活動拠点	民間交番を起点に実施している協働パトロールは、盛り場の玄関口である小田急町田駅東口を起点とし、客引き対策の啓発を一層強化して実施していきます。
●キャンペーン活動拠点	反射材やティッシュ配りなどの防犯キャンペーンは、多くの人が行き交う町田バスセンターやJR町田駅周辺などで広範に展開していきます。
●イベント活動拠点	歳末特別警戒パトロールや子ども向けイベントは、ターミナルプラザ市民広場やぼっぼ町田の屋外広場等を拠点に開催していきます。
●広報・啓発活動拠点	現在実施しているペDESTリアンデッキのデジタルサイネージに加え、交番に併設のモニター等も活用し、市民や来街者の防犯意識を高める動画を放送していきます。



これまで以上に活動のポイントを増やすことで、町田駅周辺の体感治安の向上を図ります。また、活動の中で「ながら防犯」の普及も図り、街全体で見守りの「目を増やす」ことで、防犯環境を面的に担保していきます。

5 町田駅周辺治安対策連携会議の設置について

(1) 連携会議の構成団体

町田市、町田警察署、町田防犯協会、町田警察署管内暴力団排除協議会、町田第一地区町内会・自治会連合会、町田市中心地区商業振興対策協議会、(株)町田まちづくり公社

※その他、各回議題に応じて、関係機関を迎え入れます。

(2) 検討事項

- ①町田駅周辺における防犯活動について
- ②客引き行為等の対策について
- ③関係機関の連携について

6 今後のスケジュール

2023年12月21日	第1回町田駅周辺治安対策連携会議（キックオフ）
12月22日	町田市・相模原市合同歳末特別警戒
2024年 1月以降	順次、町田駅周辺での防犯活動を拡充していきます。